

くらしに寄りそい
—あなたとともに

日本共産党

中野区議会
議員

うらの
浦野さとみ

プロフィール ● 1980年9月生まれ(42歳)・千葉県松戸市出身。2003年作業療法士免許所得、中野共立病院・リハビリ室入職。回復期リハ病棟や上高田訪問看護ステーションで訪問リハビリなどに従事。2008年リハビリ室主任。2011年4月中野区議会議員選挙初当選—現在、3期目。厚生委員会委員長、都市計画審議会委員などを歴任。現在、危機管理・感染症対策調査特別委員会委員長。趣味:竹富島への旅行、ゆずさんや秦基博さんのライブに行くこと、ソフトボール、野球。



地域の願いを実現

区民とともに

力を合わせてきた4年間



党区議団は酒井区政の与党として区政前進に力を尽くし、この4年間にさまざまな施策を実現することができました。区民の願いと議会の論戦が合わされば、政治を大きく動かすことができます。

保育園の待機児童ゼロ達成

保育園の誘致を進める中で昨年、待機児童ゼロを達成しました。保育士の配置基準を引き上げ、保育士一人当たりの子どもの数を減らして、子どもに目が行き届く保育ができるよう求めています。

暮らしと営業を守る

物価高騰から区民の暮らしと営業を守るために、影響の実態把握と介護・障害者・子ども施設への光熱費や食品など運営費支援を求め、実現させてきました。子育て世帯に対する所得制限なしの給付金を実施させるとともに、低所得世帯への中野区独自の給付金支給のために粘り強く取り組んでいます。

区立保育・幼稚園、児童館 存続



2022年10月17日、酒井区長に対して要望書を提出

前区政による、区立保育園や幼稚園、区立児童館の全廃計画を酒井区長とともにストップ!「子どもの施設を守って」という区民の声を政治に反映することができました。「区有施設整備計画」で全廃方針が正式に撤回されました。

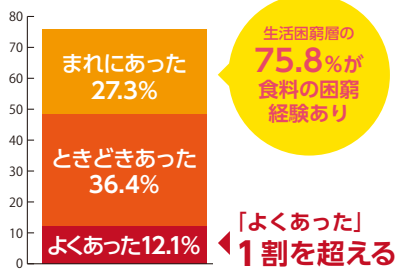
介護保険料の値上げを止めた

介護保険制度が始まって以来、保険料基準額は一人あたり年2万円以上の値上げです。そうした中、3年に一度改定される保険料を、2021年にストップさせました。保険料の引き下げとサービスの充実を図るよう引き続き提案していきます。

子どもの貧困実態調査実施

党区議団は、「子どもの貧困調査」を繰り返し提案し実施へ。調査結果がベースとなり、就学援助費基準の引き上げや、子ども食堂支援、ひとり親世帯支援、学習支援など、区の事業展開へ実を結びました。現在、「子どもの貧困対策実行計画」を含む「子ども総合計画」の策定を行っています。

食料の困窮の経験について
中野区生活困窮層 小学校高学年



生活困窮層とは：①低所得②家計の逼迫③子どもの体験や所有物の欠如、のうち2つ以上の要素に該当する層
出典：中野区子どもと子育て家庭の実態調査報告書

新型コロナ対策の拡充

新型コロナウイルス感染症についての相談は党区議団に数百件寄せられ、2020年に行った区民アンケートには4500名以上から回答が寄せられました。党区議団は医療機関や介護事業者などとも懇談し、実態に基づいて、中野区独自の給付金支給やPCR検査の拡充、安全で迅速なワクチン接種、事業者への支援を繰り返し求めてきました。

区民アンケートの
声
議会へ届け
対策迫る



これからも、あなたの声を まっすぐ届けます

「自助」や「共助」はすでに限界に達しています。一番身近な区政が、あなたのくらしや生業を支える防波堤となり、「公助」の役割をしっかりと果たすよう、これからも地域の声を区政へ真っすぐ届け、施策充実・制度改善へ全力を尽くします。



学校跡地の活用は 住民参加で

建て替え移築後の「平和の森小学校」や「旧上高田小学校」の跡地は、大事な区民財産です。活用については、住民参加を大原則にするよう求めています。



聞かせて、
あなたのこと、街のこと

相談フォームは
こちら



中野区から 誰ひとり取り残さない政治へ

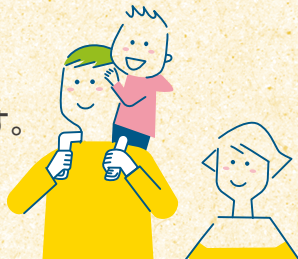


新型コロナウイルス感染症により浮き彫りになった格差と貧困。

そして物価高騰が家計を直撃しています。

いま必要なのは、暮らしの声を政治に生かすことです。

すべての人が安心して、自分らしく生きることのできる社会へ挑戦していきます。



日本共産党

日本共産党の区政プラン



学校給食の 完全無償化を

教育費の家計負担を軽減させようと、年5万円ほどの学校給食費を無償化させる自治体が葛飾区や品川区、北区など23区の中でも広がってきています。党区議団は12年前から区議会で求め続けてきました。国への意見書の可決や、多子世帯からの段階的な実施を提案。引き続き力を尽くします。



補聴器購入への 助成制度を

都の補助制度で 認知症予防とサポート体制整備も

区内では一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯が増えており、「難聴」が大きな課題となっています。難聴は認知症の要因の一つともいわれ、早い段階からの補聴器使用が重要です。党議員団は補聴器購入助成制度をつくるよう粘り強く求め、昨年初めて区長から「制度の実施に向け検討」との姿勢が示されました。

助成制度
23区中
17区で
実施

区民参加で 区有施設の跡地活用を

売却ありきでなく将来をみすえた活用を



中野ハラスメント ゼロ宣言を

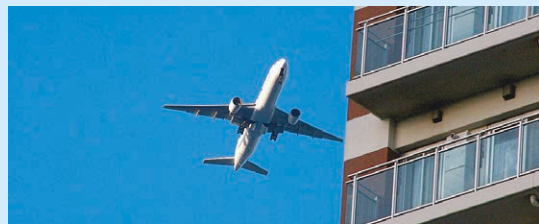
誰もが自分らしく生きるために



羽田新飛行ルート撤回

区のほぼ全域が新飛行ルート直下!

海側ルートに戻すべき



ジェンダー平等の取り組みを

- ▶あらゆる差別・性暴力・ハラスメントの防止
- ▶セクシュアルマイノリティ施策の充実

気候危機

- ▶再エネ・省エネ設備導入への支援
- ▶超高層ビルを増やす再開発計画の見直し

介護・福祉

- ▶介護保険料・国民健康保険料の引き下げ
- ▶特養ホーム等の増設、在宅介護体制の充実
- ▶要医療的ケア児童の緊急一時保護

住環境・防災

- ▶木造住宅の防火・耐火助成制度の実現
- ▶家賃助成制度の実施

子育て・教育

- ▶高校・大学進学への給付制奨学金の実施
- ▶子育て世帯向け住宅の供給

統一協会と政治家

統一協会と政府・政治家との全容解明を求める意見書に
自民・公明・都ファが反対

党区議団は政府に対し、反社会的団体である統一協会(現・世界平和統一家庭連合)と政治家との関係の全容解明、関係を断つことなどを求める意見書を議会に提出しました。しかし、**自民・公明・都ファなどが反対して可否同数となり、議長裁決(自民)により否決されました。**多くの国民の思いに背くものであり、許されません。

日本共産党 中野区議団 ご相談やご要望、お気軽にお寄せください。



いさ 哲郎
090-1121-8762



浦野 さとみ
090-8049-4784



小杉 一男
080-9545-3758



長沢 和彦
090-9381-4667



羽鳥 だいすけ
090-4607-7889



来住 和行
090-9153-8011

